

第 3 章 保 健

第1節 母子保健

1 健やか妊娠育児支援強化事業

多胎妊娠や若年妊娠等のハイリスク妊娠に対して、市町及び医療機関、保健福祉センターが連携し、妊娠の早期から出産後の育児に至る経過を支援することにより、保護者の育児不安の軽減と子どもの健やかな成長を促すことを目的とする。

なお、新型コロナウイルス感染症の流行を受け、多胎妊婦教室、多胎妊婦・育児支援教室については実施を見合わせた。

表1-1 ハイリスク妊産婦保健医療連携事業 紹介経路別妊娠週数 (令和3年度)

紹介経路	20週未満	20～23週	24～27週	28～31週	32～35週	36週～	産婦	計
市 町	18	3	2	0	3	1	28	55
その他	0	0	0	0	0	0	1	1
医療機関	17	8	2	3	5	10	271	316
計	35	11	4	3	8	11	300	372

表1-2 ハイリスク妊産婦保健医療連携事業 リスク要因別件数 (複数計上あり) (令和3年度)

リスク要因		妊婦	産婦	計
多胎	双子	3	8	11
	三つ子以上	0	3	3
若年	15歳以下	0	0	0
	15～19歳	4	2	6
高齢	35歳以上	9	55	64
	40歳以上	2	14	16
未婚		13	14	27
母の身体的疾病		2	14	16
母の精神的疾病		19	28	47
産婦一般健診でEPDS高得点			136	136
その他 (育児不安等)		25	136	161
計		77	410	487

表1-3 未熟児等母乳哺育支援事業実施数 リスク要因別 (令和3年度)

リスク要因	実人員	実施回数
未熟児	0	0
多胎児	3	4
ハイリスク産婦	31	53
その他	8	14
計	42	71

2 母親のメンタルヘルス支援事業

母親の育児不安や産後うつ病等の状況を早期に捉えて、市町及び医療機関、保健福祉センターが連携により支援するとともに、妊産婦の心のケアが実施できる体制を整備し、親と子の健やかな成長を促すことを目的とする。

表2-1 要支援者の把握経路及び支援状況

(令和3年度)

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町	石川中央保健福祉センター
要支援対象者数	522	47	62	51	8	38	316
支援実人数	521	47	62	50	8	38	316
市町・保健福祉センターのみでの支援	519	47	62	50	8	37	315
他機関に紹介	2	0	0	0	0	1	1

表2-2 母子保健支援事例検討会開催状況(市町主催のうち、当所参加回数)

(令和3年度)

	管内	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
開催回数	30	4	11	5	3	7

※個別事例検討会を含む

3 相談・訪問指導

表3 対象別相談訪問指導状況

(令和3年度)

区分			妊産婦		新生児 (未熟児除く)		未熟児		乳児 (新生児・未熟児除く)		幼児		その他		計	
			実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
石川中央	相談	来所	103	170	1	2	6	10	12	15	2	4	220	443	344	644
		電話	372	884	14	28	35	47	14	53	1	1	113	230	549	1,243
	訪問指導	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	2	
河北地域センター	相談	来所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	128	243	128	243
		電話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	117	149	117	149

平成24年度より、訪問業務等を石川中央保健福祉センター(本所)に集約

4 講演会・連絡会等

講演会や連絡会等を開催することによって、管内の連携体制の構築を図ることを目的とする。

表4 連絡会・検討会

(令和3年度)

事業内容	実施月日 開催場所	参集者	目的	会議内容	参加人数
新型コロナウイルス感染症の流行を受け、開催を見合わせた。					

5 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業・相談状況等

1) 相互交流支援事業

小児慢性特定疾病児童等の保護者を対象に、保護者同士が相互交流する機会を提供する。同じ立場にある保護者同士が交流をはかることにより、互いに共感し合い、励まし合い、学び合うことで、日常生活や子育て上の悩み、将来への不安の軽減につなげることを目的とする。

表5-1 相互交流支援事業（保護者交流会）の状況

(令和3年度)

実施月日	会場(対象地区)	内容	参加人数
新型コロナウイルス感染症の流行を受け、実施を見合わせた。			

2) 相談支援事業

小児慢性特定疾病児童とその家族のニーズに対応し、情報提供や助言及び相談者同士の交流機会の確保等、必要な支援を行う。

表5-2 相談支援事業の状況

(令和3年度)

相談方法の種別		電話	来所※	訪問	その他
相談件数	実		164	0	0
	延	130	192	0	0

(※申請時面接を含む)

第2節 感染症

1 結核予防

(1) 新登録状況

表1 新登録状況（市町別・年齢別）

（令和3年）（人）

	総数	活動性結核					罹患率 (人口10万 対)	潜在性 結核 感染症 (別掲)	
		肺結核活動性				肺外 結核 活動性			
		総数	喀痰塗抹 陽性	その他の 結核菌 陽性	菌陰性・ その他				
管内計	17	12	5	6	1	5	6.4	9	
市町別	かほく市	2	2	1	0	0	1	5.7	0
	白山市	9	6	3	2	1	3	8.2	6
	野々市市	5	4	1	3	0	1	8.7	3
	津幡町	1	0	0	1	0	0	2.7	0
	内灘町	0	0	0	0	0	0	0.0	0
年齢別	29歳以下	3	1	0	0	1	2	3.9	2
	30～39歳	2	2	2	0	0	0	6.9	2
	40～49歳	1	1	0	1	0	0	2.6	1
	50～59歳	0	0	0	0	0	0	0.0	0
	60～69歳	0	0	0	0	0	0	0.0	1
	70～79歳	5	3	0	3	0	2	15.1	2
	80歳以上	6	5	3	2	0	1	29.4	1

(2) 治療状況

表2 肺結核塗抹陽性者初回治療コホート

(%)

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
治療成功割合	40.0	38.5	81.8	75.0	78.6	77.8	70.0	70.4
治療失敗脱落中断割合	0.0	7.7	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0
死亡割合	20.0	15.4	18.2	25.0	10.7	16.7	20.0	22.2
情報不明割合	0.0	7.7	0.0	0.0	3.6	5.6	10.0	7.4

※情報不明には、転出などでコホート結果が不明となった者を含む。

(3) 定期健康診断実施状況

表3-1 定期健康診断状況

(令和3年度)

(人)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	検査内容			患者 発見数	発病の 恐れのある者
				ツ反	間接撮影	直接撮影		
事業主	12,640	12,241	96.8		2,086	10,488	0	0
学校長	5,056	5,008	99.1		380	4,628	0	0
施設長	1,713	1,568	91.5		514	921	0	0
市町長	70,839	13,864	19.6		2,509	11,355	0	0
合計	90,248	32,681	36.2	-	5,489	27,392	0	0

表3-2 定期健康診断(一般住民検診)状況(市町別)

(令和3年度) (人)

区分	対象者	受診者	受診率 (%)	患者発見数	発病の恐れのある者	
管内	70,839	13,864	19.6	0	0	
うち、80歳以上	21,072	3,281	15.6	0	0	
市町別	かほく市	10,324	4,428	42.9	0	0
	うち、80歳以上	2,972	1,518	51.1	0	0
	白山市	33,104	2,201	6.6	0	0
	うち、80歳以上	10,265	317	3.1	0	0
	野々市市	10,668	3,443	32.3	0	0
	うち、80歳以上	2,794	856	30.6	0	0
	津幡町	9,196	1,874	20.4	0	0
	うち、80歳以上	2,739	106	3.9	0	0
内灘町	7,451	1,918	25.7	0	0	
うち、80歳以上	2,149	484	22.5	0	0	

(4) 接触者健診

表4 接触者健診

(令和3年度) (人)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	保健所実施分			医療機関委託				その他実施分	患者	潜在性結核感染症	経過観察		
				延(実)	検査内容内訳		延(実)	検査内容内訳								
					IGRA	間接撮影		直接撮影	ツ反	IGRA					間接撮影	直接撮影
患者家族	29	29	100.0	29 (29)	20			9 (9)	2	6	0	5	0	2	1	0
その他	115	115	100.0	115 (115)	115	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0
合計	144	144	100.0	144 (144)	135	0	0	9 (9)	2	6	0	5	0	2	6	0

(5) 管理検診

表5 管理検診

(令和3年度) (人)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	受診機関			要医療者数	要医療率 (%)	再発の恐れのある者
				保健所	委託医療機関	その他			
総数	47	40	85.1	0	40	0	0	0.0	0

(6) 結核対策特別促進事業

表6 結核対策特別促進事業内容一覧

(令和3年度)

事業名	事業の目的	実施日時	対象	内容
医師研修会	新型コロナウイルス感染症の流行を受け、実施を見合わせた。			
普及啓発事業	結核患者が発生した高齢者施設に出向き、結核に対する正しい知識を普及し、施設での結核対策の向上を図る。	①令和3年9月9日 ②令和4年2月17日 ③令和4年2月21日 ④令和4年3月1日	結核患者が発生した高齢者施設	高齢者施設での結核対策について 結核の動向、結核の特徴、結核の早期発見、結核の治療と患者への対応、結核の接触者健診、高齢者結核の早期発見のために

2 感染症予防

保健所では、医師の届出に基づき、感染源等の調査や二次感染予防のための指導をしている。また、地域での研修会や健康教育を通して、関係機関が感染症について知識を持ち、感染症予防及び感染症発生時に適切な対応ができるよう支援している。

(1) 感染症発生状況（一類・二類・三類・四類・五類：全数把握）

表1 一類・二類・三類感染症の発生状況（年次別発生件数） (人)

疾患別		年							令和元	令和2	令和3	
		24	25	26	27	28	29	30				
一類 感染症	1	エボラ出血熱										
	2	クリミア・コンゴ出血熱										
	3	痘 そ う										
	4	南 米 出 血 熱										
	5	ペ ス ト										
	6	マ ー ル ブ ル グ 病										
	7	ラ ッ サ 熱										
二類 感染症	1	急 性 灰 白 髄 炎										
	2	結 核	33	39	37	29	25	27	39	24	36	26
	3	ジ フ テ リ ア										
	4	重症急性呼吸器症候群										
	5	中東呼吸器症候群										
	6	鳥インフルエンザ(H5N1)										
	7	鳥インフルエンザ(H7N9)										
三類 感染症	1	コ レ ラ										
	2	細 菌 性 赤 痢						1	1	1		
	3	腸管出血性大腸菌感染症	8	13	4	5	6	7	8	4	5	9
	4	腸 チ フ ス										
	5	パ ラ チ フ ス										

表2 四類・五類感染症（全数把握）の発生状況（石川中央管内・年次推移）

（人）

疾患別		年	24	25	26	27	28	29	30	令和元	令和2	令和3
四 類 感 染 症	1	E 型 肝 炎		1		2	2	2	2	1		1
	2	ウエストナイル熱										
	3	A 型 肝 炎						1		1		
	4	エキノкокクス症										
	5	黄 熱										
	6	オウム病										
	7	オムスク出血熱										
	8	回 帰 熱										
	9	キャサヌル森林病										
	10	Q 熱										
	11	狂 犬 病										
	12	コクシジオイデス症										
	13	サ ル 痘										
	14	ジカウイルス感染症										
	15	重症熱性血小板減少症候群										
	16	腎症候性出血熱										
	17	西部ウマ脳炎										
	18	ダニ媒介脳炎										
	19	炭 疽										
	20	チクングニア熱								1		
	21	つつが虫病										1
	22	デ ン グ 熱							1			
	23	東 部 ウ マ 脳 炎										
	24	鳥インフルエンザ										
	25	ニパウイルス感染症										
	26	日 本 紅 斑 熱										1
	27	日 本 脳 炎										
	28	ハンタウイルス肺症候群										
	29	B ウ イ ル ス 病										
	30	鼻 疽										
	31	ブ ル セ ラ 症								1		
	32	ベネズエラウマ脳炎										
	33	ヘンドラウイルス感染症										
	34	発しんチフス										
	35	ボツリヌス症										
	36	マ ラ リ ア										
	37	野 兎 病										
	38	ラ イ ム 病										
	39	リッサウイルス感染症										
	40	リフトバレー熱										
	41	類 鼻 疽										
	42	レジオネラ症	1	2	5	4	5	6	6	4	6	6
	43	レプトスピラ症										
	44	ロッキー山紅斑熱										

* ジカウイルス感染症は平成 28 年 2 月 15 日より四類感染症に追加

疾患別		年										
		24	25	26	27	28	29	30	令和元	令和2	令和3	
五 類 感 染 症	1	アメーバ赤痢	1	2	3	1	1	2	1		1	1
	2	ウイルス性肝炎			1							
	3	カルバペネム耐性腸管細菌感染症			1	1	3	1		1		1
	4	急性弛緩性麻痺										
	5	急性脳炎				1		1	1			
	6	クリプトスポリジウム症										
	7	クロイツフェルト・ヤコブ病	1						1			
	8	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	1		1	1			1		2
	9	後天性免疫不全症候群					1	1				2
	10	ジアルジア症			1							
	11	侵襲性インフルエンザ菌感染症		1		1	1	1		2		
	12	侵襲性髄膜炎菌症										
	13	侵襲性肺炎球菌感染症		3	3	4	4	3	5	8	2	5
	14	水痘（入院）				3	1	1	1		1	
	15	先天性風しん症候群										
	16	梅毒		3	2	4	1	4	4	1	6	9
	17	播種性クリプトコックス症								1		
	18	破傷風							1		1	
	19	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症										
	20	バンコマイシン耐性腸球菌感染症										
	21	百日咳							3	11	6	1
	22	風しん		3					2	3		
	23	麻疹						1				
	24	薬剤耐性アシネトバクター感染症										
新 型 イ ン フ ル エ ン ザ 等 感 染 症		新型コロナウイルス感染症								276	8,120	

- * 侵襲性インフルエンザ菌感染症、侵襲性肺炎球菌感染症は平成 25 年 4 月より全数把握疾患に変更
- * カルバペネム耐性腸内細菌感染症、水痘（入院例）、播種性クリプトコックス症、薬剤耐性アシネトバクター感染症は平成 26 年 9 月 19 日より全数把握疾患に変更
- * 百日咳は平成 30 年 1 月 1 日より定点把握疾患から全数把握疾患に変更
- * 急性弛緩性麻痺は平成 30 年 5 月 1 日より全数把握疾患に変更
- * 新型コロナウイルス感染症は令和 2 年 2 月 1 日より指定感染症に指定し、令和 3 年 2 月 13 日より新型インフルエンザ等感染症に変更

(2) 感染症発生状況 (五類 定点把握)

月別発生状況 (人数)

表3 小児科・内科・眼科疾患 (週報)

(令和3年) (人)

感 染 症	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
インフルエンザ	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
RSウイルス感染症	管内	0	0	4	96	334	328	251	27	5	1	5	2	1,053
	県内	0	0	20	223	883	1,163	860	184	41	14	5	74	3,467
咽頭結膜熱	管内	19	20	17	7	21	16	10	0	2	4	2	7	125
	県内	56	70	70	42	94	70	53	14	9	14	31	48	571
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	管内	12	17	19	8	11	7	7	2	4	2	8	14	111
	県内	124	107	141	68	63	44	34	19	14	44	42	88	788
感染性胃腸炎	管内	74	137	176	114	127	149	95	80	82	114	177	354	1,679
	県内	197	391	518	426	377	422	278	248	262	322	450	1,011	4,902
水痘	管内	18	31	4	6	15	6	2	2	0	12	6	6	108
	県内	29	55	11	15	30	19	12	7	3	23	24	9	237
手足口病	管内	0	0	0	0	3	5	0	1	1	70	109	40	229
	県内	1	0	0	0	4	12	3	6	43	198	368	193	828
伝染性紅斑	管内	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1	0	4
	県内	1	0	1	1	2	2	0	0	2	0	2	0	11
突発性発しん	管内	15	20	24	20	36	26	16	20	20	31	14	17	259
	県内	53	52	56	46	62	53	44	42	40	73	43	46	610
ヘルパンギーナ	管内	0	0	0	0	0	0	2	0	6	84	100	13	205
	県内	0	0	0	0	2	0	10	30	64	250	295	60	711
流行性耳下腺炎	管内	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	3
	県内	4	5	2	0	1	5	5	3	4	5	2	3	39
急性出血性結膜炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	管内	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	県内	1	3	1	0	0	1	0	0	3	4	1	1	15
細菌性髄膜炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	3
無菌性髄膜炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
マイコプラズマ肺炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	3	0	4	0	0	4	0	4	1	2	1	2	21
クラミジア肺炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

表4 STD疾患・薬剤耐性菌感染症（月報）

（令和3年）（人）

感染症	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
性器クラミジア 感染症	管内	4	3	3	1	2	3	4	5	3	3	6	3	40
	県内	38	26	31	29	37	42	56	44	47	66	52	40	508
性器ヘルペス ウイルス感染症	管内	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	3
	県内	7	7	10	12	7	12	9	13	14	14	14	23	142
尖圭 コンジローマ	管内	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	3
	県内	1	6	9	6	4	5	5	6	7	6	9	6	70
淋菌感染症	管内	0	0	1	1	0	1	2	3	2	2	6	2	20
	県内	2	7	9	8	4	6	11	13	6	14	21	16	117
メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症	管内	1	3	3	2	3	4	3	5	1	4	3	2	34
	県内	19	17	17	14	13	18	14	21	13	20	20	23	209
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
薬剤耐性緑膿 菌感染症	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(3) 感染症予防相談・訪問指導

表5 感染症予防相談・訪問指導状況

(令和3年度)

区分	1類 感染症		2類 感染症		3類 感染症		4類 感染症		5類 感染症		その他		新型インフル エンザ等 感染症		計		
	実 人員	延 人員	実 人員	延 人員	実 人員	延 人員	実 人員	延 人員	実 人員	延 人員	実 人員	延 人員	実 人員	延 人員	実 人員	延 人員	
相 談	来所	0	0	119	149	7	15	0	0	134	312	0	0	0	0	260	476
	電話		0		559		65		26		158		26		55,851		56,685
訪問指導	0	0	15	26	3	4	1	1	0	0	0	0	53	53	72	84	

(4) 感染症検査

表6 感染症検査実施状況(検便)

(令和3年度)

区分	患者・患者 との接触者	食品取扱 従事者	給食施設 従事者	水道給水 従事者	その他	計
検査 依頼	0	0	0	0	0	0
行政	52	0	0	0	0	52
陽性件数	0	0	0	0	0	0

※感染症発生届出・感染症集団発生報告を受けて実施した検査件数

(5) 感染症予防研修会

(令和3年度)

実施日時・開催場所	内 容	参集者	参加人数
新型コロナウイルス感染症の流行を受け、実施を見合わせた。			

(6) 感染予防のための施設巡回指導

(令和3年度)

実施日	施設数
認可外保育所	3ヶ所

※公立保育所は最低基準検査、法人保育所は指導監査と併せて感染症予防の指導を実施

(7) 感染症に関する健康教育

(令和3年度)

日時・会場	対象	内容	参加人数
令和3年4月26日 13時30分～16時 ケアハウス白帆台	施設職員	講義：保健所における新型コロナウイルス感染症への対応	11名
令和3年10月4日 13時30分～14時30分 津幡町中条公民館	中条熟年大学講座 受講生	講義：感染症対策について	15名

令和3年5月12日 17時00分～17時10分 FMかほく 電話出演	ラジオリスナー	新型コロナウイルス感染症予防	
令和3年6月9日 17時00分～17時10分 FMかほく 電話出演	ラジオリスナー	新型コロナワクチン	
令和3年7月14日 17時00分～17時10分 FMかほく 電話出演	ラジオリスナー	新型コロナウイルス感染症予防	
令和3年8月11日 17時00分～17時10分 FMかほく 電話出演	ラジオリスナー	新型コロナウイルス感染症予防	
令和4年2月9日 17時00分～17時10分 FMかほく 電話出演	ラジオリスナー	新型コロナウイルス感染症予防	
令和3年12月15日 10時15分～11時15分 FM-N1	ラジオリスナー	新型コロナウイルス感染症	

(8) 所内訓練

(令和3年度)

日時・会場	対象	研修内容	参加人数
令和3年4月9日 令和3年4月13日 14時～15時 石川中央保健福祉センター	石川中央保健福祉センター職員	新型コロナウイルス感染症対応訓練 対応体制、業務分担等について 検体搬送について 防護服着脱実習 患者移送実習 患者搬送車デモンストレーション	27名

3 エイズ・性感染症予防

(1) エイズ相談・検査

表1 エイズ相談・検査実施状況

(件)

区分 年度	地域別	相談受付件数			相談内容(再掲)		検査(再掲)	相談方法(再掲)	
		男	女	計	相談のみ	検査依頼	迅速検査	来所	電話
平成28年度	石川中央	112	49	161	11	150	133	150	11
	河北地域センター	11	7	18	7	11		11	7
平成29年度	石川中央	104	35	139	3	136	122	136	3
	河北地域センター	7	7	14	7	7		8	6
平成30年度	石川中央	138	55	193	4	189	153	189	4
	河北地域センター	23	6	29	16	13		16	13
令和元年度	石川中央	135	55	190	8	182	154	182	8
	河北地域センター	10	3	13	1	12		12	1
令和2年度	石川中央	47	32	80※	11	69	64	69	11
	河北地域センター	5	0	5	1	4		4	1
令和3年度	石川中央	81	43	124	3	121	105	121	3
	河北地域センター	1	3	4	0	4		4	0

※性別不明1を含む

(2) 性感染症相談

表2 性感染症相談状況

(件)

区分 年度	地域別	相談件数			血液検査受付件数(再掲)			相談方法(再掲)		
		男	女	計	男	女	計	来所	電話・メール	計
平成28年度	石川中央	85	59	145※	83	34	117	117	28	145
	河北地域センター	7	11	18	6	4	10	10	8	18
平成29年度	石川中央	95	46	141	88	32	120	125	16	141
	河北地域センター	4	6	10	4	3	7	7	3	10
平成30年度	石川中央	127	49	176	124	49	173	173	3	176
	河北地域センター	20	6	26	10	3	13	13	13	26
令和元年度	石川中央	124	54	178	117	51	168	168	10	178
	河北地域センター	9	4	13	8	4	12	12	1	13
令和2年度	石川中央	39	36	75	34	25	59	59	16	75
	河北地域センター	4	4	8	3	4	7	7	1	8
令和3年度	石川中央	70	38	108	67	38	105	105	3	108
	河北地域センター	1	2	3	1	2	3	3	0	3

※性別不明1を含む

(3) エイズ・性感染症予防に関する普及啓発

ア 講演会

目 的：管内の高校・高等専門学校等において、生と性の健康について考える機会を提供し、エイズや性感染症に関する正しい知識と予防法を啓発するとともに命の大切さを学ぶ

日 時：令和4年1月14日(金)14：20～15：10

場 所：石川県立松任高等学校

対象者：3年生 63人（総合学科）

講 師：助産師 植田 幸代 氏

内 容：生と性の学習会「最後の性教育」

イ 健康教育

新型コロナウイルス感染症対応のために実施を見合わせた。

ウ 普及啓発・広報

①「H I V検査普及週間（6月1日～7日）」のP R

内 容：所内にポスター掲示
ホームページに掲載

②ラジオ（FM-N1）での広報

内 容：エイズ予防について

③成人式でのチラシの配布

内 容：保健所のエイズ検査のP R 等

④「世界エイズデー（12月1日）」のP R

内 容：世界エイズデー及びエイズ・性感染症相談検査の普及啓発
所内にポスター掲示
ホームページに掲載

4 ウイルス肝炎対策

(1) ウイルス肝炎相談・検査

肝炎ウイルス検査は、40歳以上の者を対象に平成14年度から実施しており、平成15年度からは、40歳未満の者に対し有料検査が追加されていたが、平成19年12月からは、40歳未満の者に対しても無料で検査を実施している。

表1 ウイルス肝炎相談・検査実施状況（保健福祉センター実施分）（件）

区分 年度	地域別	相談件数	血液検査受付件数		
			男	女	計
平成28年度	石川中央	97	64	32	96
	河北地域センター	5	3	1	4
平成29年度	石川中央	75	55	19	74
	河北地域センター	11	3	3	6
平成30年度	石川中央	105	67	25	92
	河北地域センター	22	8	4	12
令和元年度	石川中央	99	64	30	94
	河北地域センター	8	7	1	8
令和2年度	石川中央	40	22	14	36
	河北地域センター	3	3	0	3
令和3年度	石川中央	74	43	31	74
	河北地域センター	2	1	1	2

(2) 石川県緊急肝炎ウイルス検査事業

平成20年4月より、県民の肝炎ウイルス検査の受診機会を拡大し、肝炎の早期発見、治療の推進を図る事を目的として、石川県緊急肝炎ウイルス検査事業が始まり、医療機関においても無料で検査を実施できるようになった。

検査の対象者は、県内（金沢市を除く）に居住する20歳以上の希望者で、過去に肝炎ウイルス検査を受けた事がなく、健康増進法その他の法令に基づく事業において肝炎ウイルス検査の受診の機会がなかった者である。平成29年度より、職場の健康診断と同時に実施した場合も対象となった。

表2 ウイルス肝炎検査実施状況（医療機関委託分）（件）

区分 年度	受検者数	陽性者数	
		B型肝炎	C型肝炎
平成28年度	231	1	1
平成29年度	443	3	3
平成30年度	360	3	1
令和元年度	269	2	0
令和2年度	256	0	5
令和3年度	209	2	1

（3）研修会

表3 肝炎ウイルス感染者等支援事業（肝炎に関する講演会）

（令和3年度）

日時・会場	対象	研修内容	参加状況
令和3年11月8日 14:00～16:00 石川県庁	<ul style="list-style-type: none"> ・肝炎ウイルス感染者 ・感染者の家族等 ・管内市町肝炎対策担当者 ・保健所職員 等 	講演 「B型肝炎、C型肝炎の正しい知識と最新の治療」 講師：金沢大学附属病院 地域医療教育センター 消化器内科特任教授 島上 哲朗 先生 講演終了後相談会（患者2名）	5人

5 予防接種

表1 管内市町予防接種担当者連絡会

（令和3年度）

日時・会場	対象	内容	参加状況
新型コロナウイルス感染症対応のため、実施を見合わせた			

6 集団かぜ発生状況

表1 集団かぜ発生状況（令和3年度 集団かぜ発生状況報告要領）

	市郡別	施設数	発生施設	初発時の措置状況			
				休校	学年閉鎖	学級閉鎖	授業打切
幼稚園	白山市	6	0	—	—	—	—
	野々市市	2	0	—	—	—	—
	かほく市	0	0	—	—	—	—
	津幡町	2	0	—	—	—	—
	内灘町	0	0	—	—	—	—
小学校	白山市	19	0	—	—	—	—
	野々市市	5	0	—	—	—	—
	かほく市	6	0	—	—	—	—
	津幡町	9	0	—	—	—	—
	内灘町	7	0	—	—	—	—
中学校	白山市	9	0	—	—	—	—
	野々市市	2	0	—	—	—	—
	かほく市	3	0	—	—	—	—
	津幡町	2	0	—	—	—	—
	内灘町	2	0	—	—	—	—
高等学校	白山市	4	0	—	—	—	—
	野々市市	1	0	—	—	—	—
	かほく市	0	0	—	—	—	—
	津幡町	1	0	—	—	—	—
	内灘町	1	0	—	—	—	—
合計		81	0	—	—	—	—

*（）内は規模の大きい措置に移行した数。

表2 インフルエンザによる死亡数（死亡率 人口10万対）

年	全国	石川県	管内
H23	574 (0.5)	5 (0.4)	2 (0.8)
H24	1,275 (1.0)	8 (0.7)	2 (0.8)
H25	1,514 (1.2)	17 (1.5)	0 (0.0)
H26	1,130 (0.9)	7 (0.6)	0 (0.0)
H27	2,261 (1.8)	15 (1.3)	1 (0.4)
H28	1,463 (1.2)	10 (0.7)	4 (1.5)
H29	2,569 (2.1)	20 (1.8)	3 (1.1)
H30	3,325 (2.7)	20 (1.8)	5 (1.9)
R元	3,575 (2.9)	20 (1.8)	2 (0.8)
R2	956 (0.8)	5 (0.4)	2 (0.8)

*資料：厚生労働省「人口動態総覧」

第3節 精神保健福祉

1 精神障害者受療状況

表1-1 精神障害者受療状況（精神入院）

（令和3年度）（人）

	措置入院 管内	医療保護入院						入院計 管内計
		管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町	
総数	37	620	109	230	111	106	64	657
症状性を含む器質性精神障害 (F0)	1	218	42	82	30	45	19	219
精神作用物質使用による精神及び行動の障害 (F1)	3	27	2	13	5	3	4	30
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害 (F2)	14	148	21	49	34	31	13	162
気分（感情）障害 (F3)	8	122	28	39	20	17	18	130
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害 (F4)	6	42	7	15	8	7	5	48
生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群 (F5)	0	6	2	4	0	0	0	6
成人の人格及び行動の障害 (F6)	3	7	0	3	2	0	2	10
知的障害（精神遅滞） (F7)	1	15	4	7	4	0	0	16
心理的発達の障害 (F8)	0	24	3	7	8	3	3	24
小児（児童）期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害 (F9)	1	10	0	10	0	0	0	11
詳細不明の精神障害 (F99)	0	0	0	0	0	0	0	0
神経梅毒、進行麻痺 (A52)	0	0	0	0	0	0	0	0
てんかん (G40)	0	0	0	0	0	0	0	0

表1-2 自立支援医療受給者証交付状況（精神通院）

（令和3年度）（件）

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
受給者数	3,718	562	1,573	741	478	364

※ 精神障害通院医療費公費負担は、平成18年4月1日から自立支援医療となり、申請窓口は市町村となった。

2 精神障害者保健福祉手帳交付状況

表2 精神障害者保健福祉手帳交付状況

（令和3年度）（件）

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
計	1,295	169	578	271	148	129
1級	51	6	17	11	7	10
2級	1,080	141	488	216	128	107
3級	164	22	73	44	13	12

※ 1級：精神障害であって、日常生活の用を弁ずることを不能ならしめる程度のもの

2級：精神障害であって、日常生活が著しい制限を受けるか、又は日常生活に著しい制限を加えることを必要とする程度のもの

3級：精神障害であって、日常生活若しくは社会生活が制限を受けるか、又は日常生活若しくは社会生活に制限を加えることを必要とする程度のもの

※ 精神障害者保健福祉手帳は、平成18年4月1日から申請窓口は市町村となった。

有効期間は2年間であり、R3年4月1日～令和4年3月末までに交付を受けた者の総数を記載。

3 精神保健福祉相談及び訪問指導 *住所地別で計上（河北郡市…かほく市、内灘町、津幡町）

表3-1 精神保健福祉相談件数 (令和3年度)

	計		白山野々市地区		河北郡市		管外・住所不明	
	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数
電話相談		1,928		949		799		180
来所相談	66	100	57	91	7	7	2	2
訪問指導	93	321	50	172	31	124	11	25
計	159	2,349	107	1,212	38	930	13	207

表3-2 精神保健福祉相談件数の年齢別（延件数） (令和3年度)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外・住所不明		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
0～9歳	3	0	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0
10～19歳	122	16	25	97	16	19	17	0	3	7	0	3
20～29歳	350	16	64	170	15	35	150	1	24	30	0	5
30～39歳	469	30	85	127	29	22	303	0	57	39	1	6
40～49歳	357	11	68	227	10	49	105	1	16	25	0	3
50～59歳	315	12	41	189	9	29	107	3	6	19	0	6
60～69歳	105	9	15	38	9	7	54	0	6	13	0	2
70歳～	136	5	18	88	3	11	36	1	7	12	1	0
不明	71	1	5	10	0	0	27	1	5	34	0	0
計	1,928	100	321	949	91	172	799	7	124	180	2	25

表3-3 精神保健福祉相談件数の内容別（延件数） *複数選択 (令和3年度)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外・住所不明		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
老人精神保健	82	5	5	42	4	3	29	0	2	11	1	0
社会復帰	1,038	29	176	512	28	106	478	0	70	48	1	0
アルコール	60	4	8	46	4	6	11	0	2	3	0	0
薬物	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
ギャンブル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
思春期	27	11	0	23	11	0	4	0	0	0	0	0
心の健康づくり	188	51	14	95	44	10	68	7	4	25	0	0
うつ・うつ状態	3	2	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0
摂食障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
てんかん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ゲーム	5	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	524	0	118	222	3	47	209	0	46	93	0	25
計	1,928	100	321	949	91	172	799	7	124	180	2	25

表3-4 精神保健福祉相談件数の診断別（延件数）＊診断名はICD10に準ずる

（令和3年度）

	計		白山野々市地区		河北郡市		管外・住所不明	
	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導
症状性を含む器質性精神障害 （F 0）	0	4	0	0	0	4	0	0
精神作用物質使用による精神 および行動の障害 （F 1）	0	19	0	6	0	13	0	0
統合失調症、統合失調型障害 および身体表現性障害 （F 2）	2	87	2	46	6	37	0	4
気分障害（F 3）	6	69	6	45	1	20	0	4
神経症性障害、ストレス関連 障害身体表現性障害（F 4）	2	22	2	12	0	10	0	0
生理的障害および身体的要因 に関連した行動症候群 （F 5）	0	0	0	0	0	0	0	0
成人のパーソナリティおよび行動 の障害（F 6）	0	2	0	2	0	0	0	0
精神遅滞（知的障害） （F 7）	5	13	5	13	0	0	0	0
心理的発達の障害 （F 8）	1	8	1	4	0	4	0	0
小児期および青年期に通常発 症する行動および情緒の障害 （F 9）	1	11	0	0	0	11	1	0
てんかん（G 4 0）	7	3	7	3	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0
保 留	70	34	63	14	6	16	1	4
不 明	6	49	5	27	1	9	0	13
計	100	321	91	172	7	124	2	25

4 ひきこもり社会参加復帰支援事業

ひきこもりに関する相談指導や家族交流会等を実施することにより、潜在するひきこもりを早期に発見し、適切な支援機関に早期につながぐことで社会参加の促進を図る。

なお、新型コロナウイルス感染症の流行を受け、ひきこもり対策ネットワーク会議については開催を見合わせた。

表4-1 ひきこもりに関する相談状況 (令和3年度)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外・不明		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
実人数	24	11	6	15	8	6	7	3	0	2	0	0
延人数	91	30	30	75	27	30	14	3	0	2	0	0

表4-2 家族交流会（ひきこもりの子どもを持つ親の会）

【定例会】会場：①は石川中央保健福祉センター、②は河北地域センターにて開催 (令和3年度)

開催回数	参加人数	日時	内容
① 5回 ② 0回	① 実5人 延12人	① 毎月第2金曜日 14:00～15:30 ② 奇数月第3金曜日 14:00～15:30	個別相談、座談会等

5 精神障害者地域生活支援事業

精神に障害がある方が自分らしく暮らすことができるよう、障害保健福祉圏域ごとの協議の場を通じて、関係機関が連携できる体制を構築し、地域生活支援体制の整備に資する取り組みを推進する。

また、支援活動を行うにあたり、地域で生活する当事者をピアサポーターとして県で養成し、対象者や家族に対し、地域移行に関する相談・助言を行う。

なお、新型コロナウイルス感染症の流行を受け、地域生活支援事業連絡会及びピアサポーター活動を中止した。

ピアサポーターの登録状況 (令和3年度) 登録者数 17名

6 自殺防止対策事業

自殺対策を総合的かつ効果的に推進するため、「自殺対策行動計画」に基づき、各重点施策等を実施し、自殺者数の減少等を図る。

なお、新型コロナウイルス感染症の流行を受け、自殺対策地域連携会議、うつ・依存症家族教室については開催を見合わせた。

表5-1 ゲートキーパー等養成事業の開催状況

各種相談担当者のみならず、広く一般の人々に自殺予防に関する理解を深め、身近な人の異変に気づき、声をかけ、話を聴き、適切な相談先を紹介できる人（ゲートキーパー）を養成する。

(令和3年度)

日時	対象者	内容	参加人数
令和4年1月19日	一般住民	ゲートキーパー養成講座	60人

表5-2 若い世代の心の健康づくり事業の開催状況

協力が得られた大学や専門学校等の学生に対し、ゲートキーパー養成講座やキャンペーンを実施し、普及啓発と自殺予防の人材育成を図る。

(令和3年度)

月日	対象者	内容	参加人数
令和3年7月6日	金沢医科大学実習生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	16人
令和3年7月14日	金沢大学実習生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	3人

7 関係機関との連携

表6 関係機関との連携、会議等への参加状況

(令和3年度)

会議名	回数	参加 延人数	主催	内容
白山市共生の街づくり推進協議会 すまい部会・情報交換会	6	73	白山市	白山市における障害者のすまいのあり方に関する検討
白山市障害者差別解消のまちづくり支援協議会	1	19	白山市	白山市における障害者福祉の充実に向けた検討
メンタルヘルス講演会・相談会	1	50	白山市	メンタルヘルスに関する講演会・相談会
野々市市障害者自立支援協議会	1	20	野々市市	野々市市における障害者福祉の充実に向けた検討
野々市市自殺対策協議会	1	12	野々市市	野々市市における自殺対策計画に関する検討
かほく市地域自立支援協議会	1	19	かほく市	かほく市における障害福祉全体の充実に関する検討
かほく市障害者高齢者及び障害者虐待防止協議会	1	22	かほく市	かほく市における障害者虐待防止に関する検討
精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築協議連絡会	1	6	かほく市	かほく市における精神障害にも対応した地域包括ケアシステムに関する検討
津幡町障害者等自立支援協議会運営会議	1	8	津幡町	津幡町における障害者福祉全体の充実に関する検討
内灘町自立支援協議会全体会	1	12	内灘町	内灘町における障害者福祉の充実に関する検討
MJカンファレンス	2	30	松原病院 城北病院	身体科と精神科の連携に関する検討・意見交換
ケース会議	8	60	市町	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	19	123	病院	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	1	7	相談支援事業所	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	4	40	金沢保護観察所	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討

第4節 難病

1 相談指導事業

表1 患者、家族のつどい・相談会・研修会（関係者研修会も含む）

日時及び会場	テーマ・内容	参加者及び出務者数
新型コロナウイルス感染症の流行を受け、実施を見合わせた。		

2 面接相談・電話相談

表2 相談実施状況

疾患名	相談延件数 ()内は 実人数	受給者 証所持 者数	相談内容 (重複可)																相談実施										令和3年度 (単位:件)		
			申請	医療	病 気・ 病 状	精 神 的 支 援	福 祉 制 度	就 労・ 就 学	リ ハ ビ リ	食 事・ 栄 養	歯 科	患 者 会 等	そ の 他	面接人員別			出稼名別 (証人口)				相談実施			市 保 所 他	そ の 他	来 所 相 談	電 話 相 談				
														本 人	家 族	そ の 他	医 師	作 業 療 法 士	保 健 師	栄 養 士	事 務 担 当 者	そ の 他	本 人・ 家 族					医 療 機 関 所 連	非 介 護 保 険 関 連		
総計	3,589 (1,472)	2,131	3,301	15	23	33	4	3				4	250	2,378	1,177	146			1,459		2,091	21	3,334	35	31	31	102	21	2,364	1,200	
1 神経・筋疾患	474 (340)	480	447	8	14	14	1	1				3	11	195	276	22			214		253	2	456	6	10			2	351	123	
2 代謝系疾患	31 (18)	25	27		1									3	19	13			15		16		28			2		1	23	8	
3 皮膚・結合組織疾患	113 (90)	138	112										1	85	34				43		71		113						100	13	
4 免疫系疾患	346 (257)	386	328	3	1	3	1						9	260	83	3			124		208	3	331		1	1	1	1	263	72	
5 循環器系疾患	44 (31)	56	41										3	33	15	7			9		33	2	37			6		1	34	10	
6 血液系疾患	89 (65)	90	77	1	2			1					1	57	25				27		51		78						65	13	
7 腎泌尿器系疾患	95 (75)	112	91										4	80	21	1			30		66		94					1	78	17	
8 骨・関節系疾患	149 (120)	151	151										2	112	46	2			57		91	1	146		1			2	122	27	
9 内分泌系疾患	60 (45)	74	57											32	25	3			26		33	1	55		2				45	12	
10 呼吸器系疾患	121 (94)	108	117	1				2	1				5	89	35	2			36		85		109				2		104	17	
11 視覚系疾患	24 (20)	26	24		1									17	7	2			14		10		22			2			17	7	
12 聴覚・平衡機能系疾患																															
13 消化器系疾患	370 (289)	477	366	2									6	317	56	9			111		255	4	362	1				3	4	308	62
14 染色体または遺伝子に 変異を伴う症候群	4 (4)	5	4											4						4		4							4		
15 耳鼻科系疾患	2 (2)	1	2											2							2		2						2		
劇症肝炎	2 (2)	2	2											2						1		1	2						2		
先天性血液凝固因子障 害	11 (10)		11											9	3					4		7		11					11		
その他																															
不明	1,654		1,441		4	16							1	205	1,065	538	95			748		900	8	1,484	28	17	20	96	9	835	819

* 受給者証所持者数とは、年度末時点での難病医療費助成制度の受給者証所持者数を計上している

表3 相談方法 (相談延件数)

	令和3年度 (単位:件)		
	総計	面接相談	電話相談
管内計	3,564	2,364	1,200
石川中央	2,088	1,428	660
河北	1,476	936	540

3 訪問指導

表4 訪問指導実施状況

令和3年度（単位：件）

疾患番号	疾患名	訪問指導 延件数 () 内は 実人数	指導内容（重複可）										応接人員別			出務者別（延人員）					訪問指導経路					件数			
			申請	医療 ・ 服薬	病 ・ 病状	精神 的 支 援	福 祉 制 度	就 労 ・ 就 学	リ ハ ビ リ ・ 養 育	食 事 ・ 栄 養	歯 科	患 者 会	そ の 他	本 人	家 族	そ の 他	医 師	作 業 療 法 士	保 健 師	栄 養 士	事 務 担 当 者	そ の 他	本 人 ・ 家 族	医 療 機 関	介 護 保 険 関 連 事 業 所		市 町 村	保 健 所	そ の 他
	総計	3 (3)		1	3	2						1	3	2				3			3								
2	筋萎縮性側索硬化症	2 (2)		1	2	2						2	2				2				2								
18	脊髄小脳変性症 (多系統萎縮症を除く。)	1 (1)			1							1	1				1				1								

4 事例検討会

表5 事例検討会

令和3年度（単位：人）

開催日時	参加者数	参加者内訳										テーマ・内容
		専門医療機関	地域医療機関	介護保険関連	訪問看護ステーション	市町村	難病相談支援センター	セリハビリテーション	その他	本人・家族	保健福祉センター	
実施・参加ともになし												

第5節 健康増進

1 健康教育

健康の保持増進や重症化予防、疾病や障害の正しい理解などを目的に、地域住民や特定の集団に対して、健康教育を行っている。

表1-1 健康教育実施状況

(令和3年度)

内容 回数・人員	感染症	再掲 エイズ	精神	難病	母子	成人・老人	栄養・健康増進	歯科保健	医事・薬事	食品衛生	環境	その他	総計	再掲
														地区衛生組織
回数(回)	21	3	13	0	0	0	12	0	1	11	2	8	68	0
延人数(人)	678	166	362	0	0	0	1,968	0	51	2,080	33	207	5,379	0

表1-2 コミュニティFM局「えふえむ・エヌ・ワン」出演状況(毎月第3水曜日)

年 月	テ ー マ
令和3年 4月	栄養成分表示について
5月	新型コロナウイルスの影響で中止
6月	新型コロナウイルスの影響で中止
7月	健康づくり応援の店について
8月	新型コロナウイルスの影響で中止
9月	新型コロナウイルスの影響で中止
10月	薬の正しい使い方
11月	エイズ予防について
12月	感染症予防について
令和4年 1月	介護予防について
2月	新型コロナウイルスの影響で中止
3月	新型コロナウイルスの影響で中止

2 栄養改善

(1) 個別指導（巡回指導）

健康増進法第18条第1項第2号及び第22条に基づき特定給食施設等の指導を実施している。

表1 特定給食施設等巡回指導実施状況

令和3年度

施設の規模 施設の種類		特 定 給 食 施 設				そ の 他 の 給 食 施 設		施設合計数
		1回300食又は 1日750食以上		1回100食又は 1日250食以上		栄養士有	栄養士無	
		栄養士有	栄養士無	栄養士有	栄養士無			
学 校	施設数	20 (35.7)	13 (23.2)	3 (5.4)	13 (23.2)	2 (3.6)	5 (8.9)	56 (100.0)
	巡回指導数	4 (40.0)	0 (0.0)	1 (10.0)	4 (40.0)	0 (0.0)	1 (10.0)	10 (17.9)
病 院	施設数	3 (20.0)	0 (0.0)	6 (40.0)	0 (0.0)	6 (40.0)	0 (0.0)	15 (100.0)
	巡回指導数	3 (20.0)	0 (0.0)	6 (40.0)	0 (0.0)	6 (40.0)	0 (0.0)	15 (100.0)
介護老人 保健施設	施設数	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (83.3)	0 (0.0)	1 (16.7)	0 (0.0)	6 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
介護医療院	施設数	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
老人福祉 施 設	施設数	0 (0.0)	0 (0.0)	13 (28.3)	0 (0.0)	20 (43.5)	13 (28.3)	46 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	1 (2.2)
児童福祉 施 設	施設数	0 (0.0)	0 (0.0)	42 (52.5)	22 (27.5)	7 (8.8)	9 (11.3)	80 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
社会福祉 施 設	施設数	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (16.7)	0 (0.0)	4 (66.7)	1 (16.7)	6 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
事 業 所	施設数	4 (14.3)	3 (10.7)	6 (21.4)	8 (28.6)	2 (7.1)	5 (17.9)	28 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
寄 宿 舎	施設数	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	5 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)
一般給食セン ター	施設数	3 (75.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
そ の 他	施設数	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.7)	0 (0.0)	10 (37.0)	16 (59.3)	27 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
計	施設数	30 (10.9)	17 (6.2)	78 (28.5)	44 (16.1)	54 (19.7)	51 (18.6)	274 (100.0)
	巡回指導数	7 (25.9)	0 (0.0)	8 (29.6)	4 (14.8)	7 (25.9)	1 (3.7)	27 (9.9)

() 内は割合 (%)

※R3年度は新型コロナウイルスの流行を受け、8月以降の巡回は中止とした。

3 健康増進

(1) 健康づくり

ア 地区組織への支援

- ① 石川中央食生活改善推進協議会総会（研修会中止）（令和3年4月27日、参加者29人）
- ② 石川中央食生活改善推進協議会研修会（令和3年12月7日、参加者29人）
- ③ 石川中央食生活改善推進協議会役員会及び理事会、打ち合わせ（年5回、参加者延べ40人）

イ 歯と口腔の健康づくり支援事業

(ア) 歯周病予防対策研修会（参加者 17名）

日時：令和4年1月27日

内容：①講演：「高齢期の口腔機能を支えるためのオーラルフレイル予防と対策」

講師：石川県歯科医師会 公衆衛生担当理事 宮田歯科室 院長 宮田 英利 氏

②情報交換：「通所型・短期集中予防サービスについて」等

(イ) 歯と口腔の健康づくり推進会議（新型コロナウイルス感染症の流行を受け、開催を見合わせた。）

ウ 働く世代の健康応援事業

表1 健康づくり優良企業（知事表彰）

（令和3年度）

企業名	取組内容
石川県学校生活協同組合	・健康づくりに関する研修・セミナーの実施 ・運動機会の増進に向けた取組 ・感染症予防に向けた取組
株式会社絹川商事	・健康づくりに関する研修・セミナーの実施 ・コミュニケーションの促進に向けた取組 ・運動機会の増進に向けた取組 ・感染症予防に向けた取組
株式会社津幡工業	・健康づくりに関する研修・セミナーの実施、定期的な情報提供 ・運動機会の増進に向けた取組 ・感染症予防に向けた取組 ・歯と口腔の健康に向けた取組

エ 「健康づくり応援の店」推進事業

表3 「健康づくり応援の店」登録店舗

(令和3年度)

市町	登録数	登録店舗名
かほく市	4	レストランカチェーンナ、ぶどうの木、 (社) 四恩会ライフクリエートかほく喫茶「ハニーホーム」、心の市場、
白山市	8	福喜寿司、河内地場産業センター、食彩館せせらぎ、お菓子の工房クルトン、 焼肉 2000 ねん、麵処 こよみ、おそば屋 小幸、カフェプアップ
野々市市	2	クアン アン ベトナム ムサク☆、サブウェイ野々市若松店
津幡町	1	GRILL せど
内灘町	3	和乃食はねや、はづ貴、レストラン ロンシャン
合計	18	

- ① 新規登録施設件 1件
内灘町：レストラン ロンシャン
- ② 登録更新施設件 3件
白山市：おそば屋 小幸
かほく市：心の市場
内灘町：はづ貴
- ③ 廃止施設 1件
かほく市：ごっつお庵土田屋

(2) 食育の推進

① 地域版食育推進計画 2団体（令和3年度活動団体）

地域における健全な食生活の実施を図るため、地域の各種団体・機関等（町内会、公民館、女性団体、PTA等）が地域住民等に向けた食育に関する計画を地域版食育推進計画という。

表4 地域版食育推進計画 (令和3年度)

団体名	所在地	認定年度
いのくち遊美の里会	白山市	平成21年度
特定非営利活動法人 学童会つるぎ	白山市	平成29年度

② 子ども食育応援団 2団体（いのくち遊美の里会、学童会つるぎに協力している団体）

地域版食育推進計画に基づく取組に協力する事業所等で、特に子どもに対する食育の推進に取り組む事業所等を子ども食育応援団という。

表5 子ども食育応援団 (令和3年度)

団体名	所在地	認定年度
農事組合法人井ログリーンワークス	白山市	平成22年度
白山農業協同組合	白山市	平成28年度

③ いしかわ食育手伝い隊

地域で行われる食育活動を手伝うことができる事業所や個人をいしかわ食育手伝い隊という。

表6 いしかわ食育手伝い隊（団体） (令和3年度)

団体名	所在地	協力内容
石川県酪農業協同組合	白山市	酪農体験
白山市食生活改善推進協議会松任ブロック	白山市	講師派遣、調理体験
白山市食生活改善推進協議会美川ブロック	白山市	講師派遣、調理体験
森永乳業北陸支店	野々市市	活動内容検討中
株式会社ヤクルト北陸	野々市市	講師派遣、食育講座等の開催
おいCまち内灘	内灘町	調理体験、食育講座の開催
JA 金沢市青壮年部	金沢市	栽培体験、調理体験
石川県保険医協会	金沢市	食育講座等の開催
ミッション食育グループ	金沢市	調理体験支援、食育講座の開催
大塚製菓株式会社社名古屋支店金沢出張所	金沢市	食育講座の開催
石川県漁業協同組合	金沢市	見学、食育講座の開催
株式会社 スギヨ	七尾市	見学、紙芝居、調理体験
株式会社 ミナトフーズ	七尾市	講師派遣、食育講座の開催

表7 いしかわ食育手伝い隊（個人）

（令和3年度）

氏名	所在地	協力内容
Bさん	白山市	魚料理の調理体験
Cさん	津幡町	畑作業活動の支援
Dさん	津幡町	魚に関する食育

④ いしかわ食育コーディネーター

地域の食育を推進していくため、地域版食育推進計画の立案の助言や活動の支援を行う。

表8 いしかわ食育コーディネーター（令和3年度）

市町	人数
かほく市	2人
白山市	2人
野々市市	1人
津幡町	1人
内灘町	1人

（3）栄養成分表示

食品表示法の施行に伴う新たな食品表示制度への切り替えは令和2年4月1日から実施され、栄養成分表示は義務化となった。研修会での講師、来所や電話による個別の相談等随時対応している。

① 食品衛生責任者研修会における講義

回数：8回

受講者数：1,732人

② 食品表示基準に基づく指導

件数：2件

③ 個別相談

件数：10件

(4) いしかわヘルシー&デリシャスメニュー普及事業

生活習慣病予防に欠かせない適切な食生活が送れるよう、これまでに開発した「いしかわヘルシー&デリシャスメニュー」を「外食」「中食」「内食」の全ての食事の機会へ普及を図り、食に関する生活習慣の改善に総合的に取り組む。

① 外食（社員食堂等）への普及（わが社のヘルシー&デリシャスメニュー） 3企業

協力企業：株式会社 PFU （給食受託会社 日本ゼネラルフード株式会社）
中村留精密工業株式会社（給食受託会社 株式会社メフォス）
金沢村田製作所 （給食受託会社 株式会社魚国総本社）

② 中食（総菜、弁当）への普及 年2回

- ・イオンスタイルかほくでの「いしかわヘルシー&デリシャスメニュー」普及啓発イベント

内容：メニュー開発メンバーの管理栄養士による栄養ミニ講座

日時：9月3日（金）（新型コロナウイルス感染症発生状況を鑑み中止）

12月3日（金）参加者48人

- ・いしかわヘルシー&デリシャスメニューの総菜販売（実施主体：石川県）

内容：9月と12月にいしかわヘルシー&デリシャスメニューを活用した総菜の販売

販売場所：県内のイオン及びマックスバリュ

③ 野菜1品プラス運動（実施主体：石川県）

内容：1パックあたり野菜を150g使用した総菜の販売、ポスター等による普及啓発

期間：8月31日～9月30日

(5) 受動喫煙対策

令和2年4月1日より健康増進法の一部を改正する法律（以下「改正法」）が全面施行された。改正法は、望まない受動喫煙の防止を図るため、多くの方が利用する施設の区分に応じ、施設の一定の場所を除き喫煙を禁止し、管理権限者が講ずべき措置等について定めている。保健所では、来所や電話による個別相談、現地確認・指導等随時対応している。

① 個別相談

件数：8件

② 現地確認及び指導

件数：0件

第6節 骨髄バンク

白血病、重症再生不良貧血など血液の病気は非常に治りにくい病気であるが、「骨髄移植」により多くの患者が健康を取り戻せるようになった。

骨髄移植を行うためには、患者と骨髄提供者（ドナー）との白血球の型（HLA）が一致しなければならないが、このHLAが一致する確率は非常に小さく（非血縁者間では数百人から数万人に1人の割合）、一般の方々の善意により多くの方にドナー登録をしていただくことが必要になっている。

できるだけ多くの方に登録していただくため、当保健福祉センターにおいては骨髄バンク相談や、移動献血会場でのドナー登録受付を実施していく。

表1 骨髄提供希望者（ドナー）登録状況 (人)

年度	骨髄バンク相談	移動献血（併行）	休日集団登録 （白山市健康まつり）	計
平成20年度	2	50	8	60
平成21年度	3	37	11	51
平成22年度	1	68	3	72
平成23年度	0	62	0	62
平成24年度	0	4	4	8
平成25年度	1	7	0	8
平成26年度	0	0	0	0
平成27年度	0	0	3	3
平成28年度	0	2	1	3
平成29年度	0	22	4	26
平成30年度	0	4	1	5
令和元年度	0	59	4	63
令和2年度	1	4	0	5
令和3年度	2	0	0	2

第7節 被爆者健康診断

被爆者健康診断は、視診・問診・聴診・打診及び触診による検査、CRP検査、血球数計算、血色素検査、尿検査、血圧測定を行っている。また、医師が必要と認めた場合はAST、ALT及びγ-GTP検査法による肝臓機能検査、ヘモグロビンA1c検査を行っている。

当所の健康診断で要精検と判定された者については、県健康福祉部健康推進課が精密検査を実施する。

表1 被爆者健康診断実施状況

(令和3年度)

会 場	対象者数	実施日	受診者数	判 定	
				異常なし	要精密検査
石川中央保健福祉センター	6	7月1日(木)	0	—	—
	6	12月2日(木)	0	—	—
河北地域センター	2	7月1日(木)	0	—	—
	2	12月2日(木)	0	—	—

第8節 アスベスト（健康相談・救済）

石綿を原因とする中皮腫、肺がんについては、石綿に暴露してから30～40年という非常に長い期間を経て発病することや、石綿が長期間にわたってわが国の経済活動全般に幅広くかつ大量に使用されてきたこと等から、個々の健康被害の原因者を特定することが困難であり、一旦発症した場合には、多くの方が1,2年で亡くなられるのが実態である。

石綿による健康被害の救済制度は、石綿による健康被害の特殊性にかんがみ、石綿による健康被害を受けられた方及びそのご遺族の方で、労災補償等の対象とならない方に対し救済を図ることを目的として、「石綿による健康被害の救済に関する法律」（平成18年2月に制定）に基づき創設された。

当保健所でも救済給付受付や健康相談に応じている。

表1 石綿に係る救済給付の認定申請状況 (人)

年度		療養手当請求	特別遺族 弔慰金請求	合計申請件数	相談件数
平成23年度	石川中央	1	0	1	1
	河北地域センター	0	0	0	0
平成24年度	石川中央	0	0	0	1
	河北地域センター	0	0	0	0
平成25年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成26年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成27年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成28年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成29年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成30年度	石川中央	0	0	0	2
	河北地域センター	0	0	0	0
令和元年度	石川中央	1	0	1	1
	河北地域センター	0	0	0	0
令和2年度	石川中央	0	0	0	2
	河北地域センター	0	0	0	0
令和3年度	石川中央	3	0	3	3
	河北地域センター	0	0	0	0